

友輪

発行所 横浜市南区宮元町4丁目83番地 郵政番号223-8515
大山祇命神示教会神事本部 編集
電話 045-731-5373
©大山祇命神示教会 2018

社会を真理で見詰め

教えを家庭に生かす

神の絶大な守護の下、心も穏やかに新年を迎えられるのは、信者である有り難きことです。毎日、心が安心、安泰で過ごせるのは、これほど変化の激しい現代で、奇跡ともいえるものではないでしょうか。次々と直面するさまざまな出来事も、真理を通して見詰めれば、心が乱れることもなく、また迷いが生じたとしても、祈願ですぐに心を立て直せます。迎えた年も、常に安定した心で、物事を的確に判断しながら歩みを進めていけるように、神は一年の指針を示されています。

社会を見渡せば、毎日が、教えの実践です。朝夕の祈願は、その入り口です。教えを学んで、社会の動きを見詰め、教えに沿って生きていけるように、祈願とともに暮らしていきます。

神示「真理」を学ぶ者は、
「真理」の価値を味わい、
救われてゆく

神示「真理」を学ぶ者は、
「真理」の価値を味わい、
救われてゆく

時代の姿が大きく変わろうとする今、
信者は家族で「教え」を学び、
「真理」に生きる家庭をつくるのが必要
人は運命に重なる「人生」を歩んでゆける
「生きがい」を手にし、
喜び多い人生を歩む人の心がここに

時代の流れに乗って 神示を人生の支えに

神が示される指針を学び、社会が向かっている方向を知って、どう生きていけばよいかを、努力を重ねていくことで、大きく前進していけるように、神示を学び、まずは自ら率先して生き方に反映させることです。

「祈願」とも「魂の儀」
「清」

一人一人が悔いのない毎日を送れるように、神は一年の指針を示されています。祈願の神示から一年の指針を学び、さらに新たな御神体を預かって、祈願とともに神示に沿って一年を歩みだします。そこに、心も安泰な一年が笑います。



神魂との絆を強く、安心感の中で一年を

うに変わるかといえば、世界は調和する方向に向かっている、神はお教えくださいます。時代は変わるものだから、変化を受け入れることです。受け入れて、流れに乗るのです。

神示「命を宿され」「生きる」万物全てが運命の力が生み出す

一人一人が悔いのない毎日を送れるように、神は一年の指針を示されています。祈願の神示から一年の指針を学び、さらに新たな御神体を預かって、祈願とともに神示に沿って一年を歩みだします。そこに、心も安泰な一年が笑います。

「二人で心の道を紡ぐ」
家庭を持つと、二人の長い人生の第一歩です。そのときに、相手に尽くす心、愛心を持って、二人で心の道を紡いでいくのです。

神示「神の手の中心の道」を受け継いで

「神の愛を伝える係に」
奉仕に生きて得徳が
神の愛を伝える係に

